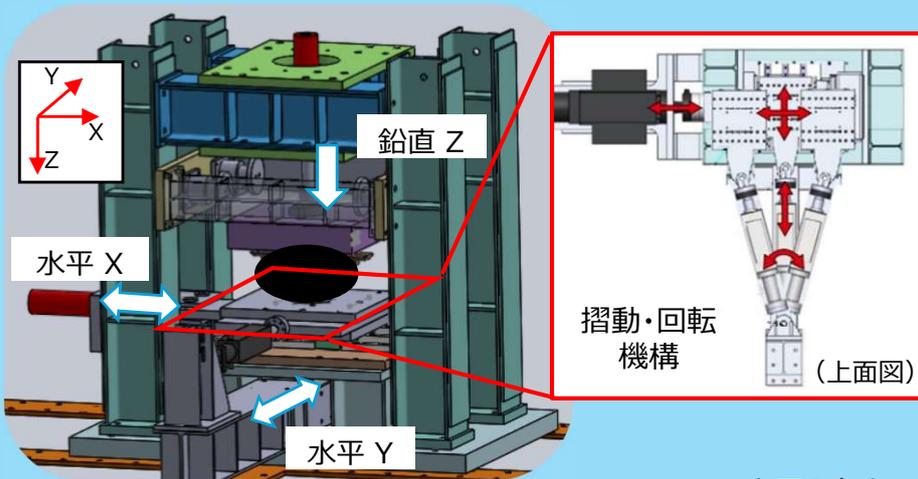


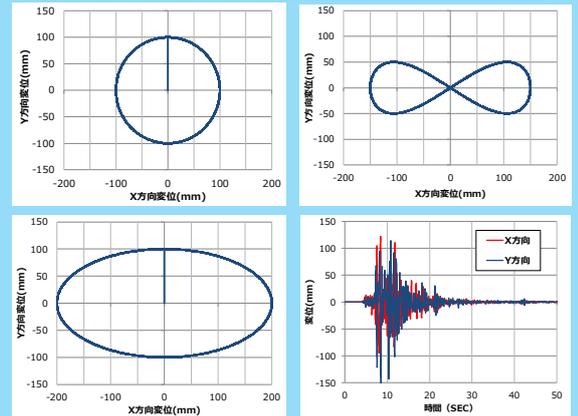
# 免制振装置の評価試験技術のご紹介

地震動を受ける橋梁や建築物は、免震装置（振動が対象物に伝達されるのを遮断する機構）や制振装置（振動エネルギーを吸収して対象物の振動を抑える機構）によって地震による倒壊リスクから建造物を守っています。弊社より、ゴム支承・すべり支承・ダンパーなどの免制振装置の性能評価試験をご紹介します。

**水平 2 軸評価試験**：水平 2 方向(X,Y)からの振動入力と対象物の自重(Z)を考慮した評価（免震性能・耐震性能評価）

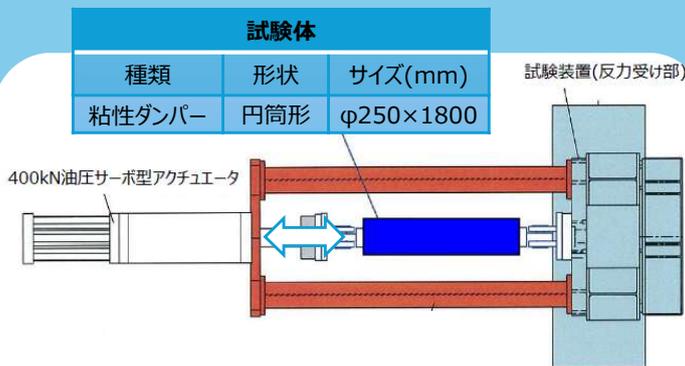


円軌道、楕円軌道、8の字軌道、実働波を再現可能！



水平 2 方向のみを使用して加振試験などにも活用できます

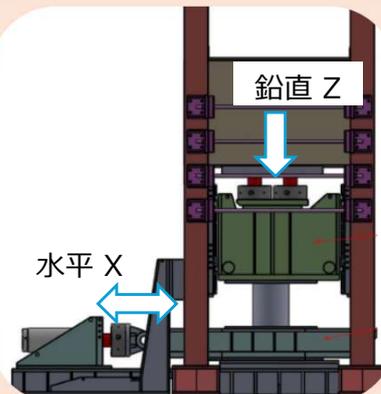
**高速加振試験**：一軸の高速加振入力を考慮した評価（制振性能評価）



## 試験条件

荷重 (kN)	振幅 (mm)	最高速度 (mm/s)	波形	加振数	温度 (°C)
±300~±500	±100程度	850	正弦波	数十回	-15~+40

**2 軸評価試験**：水平 1 方向(X)からの振動入力と対象物の自重(Z)を考慮した評価（免震性能・耐震性能評価）



各種依存性試験  
(道路橋支承便覧)  
温度・周期  
面圧・疲労耐久  
対応できます

評価対象物の仕様やご要望に合わせて、設備選定・装置設計・データ取得（画像関連法・モーションキャプチャ）解析による検証など、試験評価をご提案いたします